



那賀防火管理協議会会報

令和8年3月25日発刊 第47号

編集・発刊：那賀防火管理協議会事務局（那賀消防組合内）



会員視察研修で大阪・関西万博へ！

【大屋根リング前にて記念撮影】

那賀防火管理協議会は、平成6年に、那賀管内の55事業所を中心に企業における火災予防の徹底と防火思想の高揚及び初期消火技術の向上を図り、職場内の防火体制の確立を目的に設立され、現在84事業所で活動を行っております。設立以来、行政機関、特に那賀消防組合のご指導ご支援のもと防火防災に関する各種事業を展開し、各事業所におかれましても「私たちの職場は私たちが守る」をモットーに防災の研修、訓練等に積極的にご参加いただき、職場内の自主防災組織の育成強化、防災技術の向上にも寄与しているだけでなく、地域全体の防火防災意識の向上に大きく貢献しております。

昨年は、山火事の多発、6月の梅雨明け、猛暑の長期化などがあり、気候の変化に伴う災害の多様化がさらに進んでいる様に感じます。今後、大規模で複雑多様化する災害に対し、少しでも対応できるよう、各種事業や訓練を繰り返し実施することにより、私たちの職場は私たちが守る「自助の精神」を高めることにより、「共助の精神」が生まれ、最終的に地域の「安心」と「安全」が育まれることとなります。

これからも、那賀防火管理協議会は、各種活動を通じて、事業所及び地域防災の担い手として邁進して参ります。

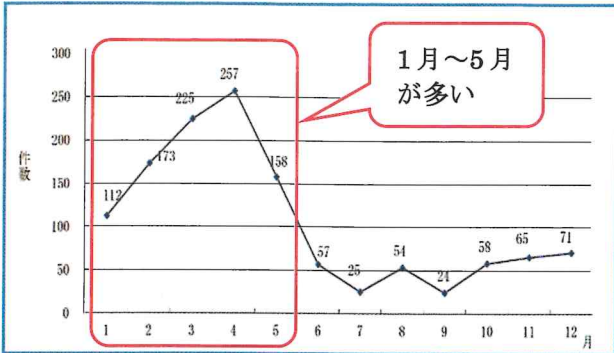
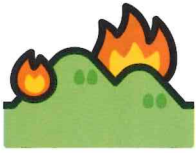


相次ぐ大規模山林火災から
リスクと対策を考える

昨年、2月から大規模な山林火災が全国的に多く発生し、大々的に報道されました。こうした山林火災は、いかなる原因で起きているのでしょうか。そして、私たちの生活や企業活動にどのような影響を与えるのでしょうか。また、被害防止に向けてはどのような心がけが必要なのでしょう。

山林火災の発生傾向

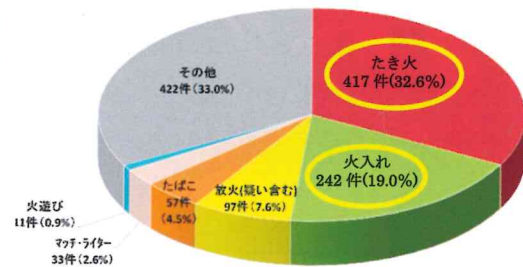
例年1月から5月が山林火災が多い時期となっていますが、今年は特に大規模な山林火災が多く発生し、今後も大規模な山林火災が発生する可能性があります。



【山林火災の月別発生件数(令和元年から令和5年の平均)】

国内における山林火災の原因

では山林火災の発生原因としてはどんなものがあるのでしょうか。国によって原因は様々ですが、国内に限って言えば、たき火や野焼きの火入れをはじめ人為的なものが多いとされています。



【山林火災の出火原因(令和元年から令和5年の平均)】

山林火災によるリスク

また、山林火災が発生した際、我々の生活や企業活動に具体的にどのような影響が考えられるのでしょうか。

●建築物への延焼

山林に隣接する建築物については、火が燃え移る可能性があります。実際に2月に岩手県大船渡市で発生した山林火災では100棟以上に被害が出ました。また、山林から少し離れた場所にあっても、火災で舞い上がった火の粉が建築物に燃え移ることで住宅が全焼するという被害も見られました。

●ライフラインへの影響

次に考えられるのはライフラインへの影響です。特に高圧の送電線は山中を通していることも多く、山林火災の拡大によっては延焼防止の観点から電力供給を止めるリスクがあります。

●その他の影響

建築物やライフラインの影響のほかにも、煙による健康被害や消火活動に伴う道路の通行止めによる物流への影響といったリスクも考えられます。

考えておきたい山林火災の影響

山林火災の火元を作らないことも大切ですが、影響をできるだけ避けることが重要です。ただし、影響が実際にどの程度広がるのかは、気象条件をはじめとした要件もあり、その時々で変化します。また、影響する可能性があるものも、電気、水道、ガス、道路など様々なものが考えられます。そのため、少しでも事業リスクが考えられるエリアで山林火災が発生した場合、鎮火までの間、こまめに情報収集をしていくことが必要です。この時、報道のほか、自治体から発表される消火状況ならびに避難状況や停電状況、また道路規制情報など、細かくチェックしていくことが求められます。そのため、普段から情報収集体制を構築しておくことが重要です。

令和7年度定期総会



【駒阪会長あいさつ】

令和7年5月28日、岩出市宮ホテルいとうにおいて、山田那賀振興局長様、中芝那賀消防組合管理者様をはじめ多数のご来賓、会員事業所の出席を頂き、令和7年度の定期総会を盛大に開催致しました。

はじめに駒阪康典会長から、「設立31年目を迎え、これからも災害から地域を守る、私たちの職場は私たちが守る、をモットーに、防災力の向上を目指し積極的に活動していきます」と挨拶がありました。

総会では、会員32事業所から34名、参与及び事務局を合わせ49名が出席され、議事事項は、全て原案どおり承認されました。

また、会員事業所において、防火管理の重要性を深く認識し、当協議会が主催する自主防災の活動に積極的に参加された岩出市役所に、その功績をたたえ、令和6年度優良会員表彰が行われました。



【優良会員表彰：岩出市役所】

式典の最後には、財団法人日本防災協会の砂田真吾様が「身の回りの防災化の推進」と題して、実演を交えて講演して頂きました。



【特別講演：身の回りの防災化の推進】

那賀防火管理協議会ホームページ



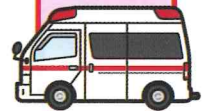
【講師の 財団法人日本防災協会 砂田 真吾様】



【表彰式会場の様子】



消防組合防災ひとづくり事業の
標語部門へ応募協力



那賀消防組合が主催する防災ひとづくり事業は、防火・防災・防災・救急思想の普及啓発を図る目的で実施されており、今年度は、「防火・防災・防災ボスター」「消防車・救急車の写生画」「子ども防災博士意見発表」「防火

標語」の各部門で展開されました。

12月6日・7日には岩出市荊本、岩出市立市民総合体育館において、表彰式および展示会が盛大に開催されました。

「防火標語」には合計3,003点の応募があり、那賀防火管理協議会からは197点の応募を行いました。

標語審査委員会による厳正なる審査の結果、那賀防火管理協議会の会員も表彰を受けました。

今回入賞された会員の方は、次のとおりです。



【展示会場の様子】



「防災ひとづくり事業」

優秀賞

訓練は命を守るリハーサル

パナソニックエネルギー株式会社 和歌山工場
笠松 美穂

火の始末 気のゆるみが山火事に

和歌山ノーキョー食品工業株式会社 桃山工場
中口 浩一

秀作

高めよう 防災意識と支え合い

岩出市役所 南 空歩

点検で防げる火災 失う未来

パナソニックエネルギー株式会社 和歌山工場 吉本博文

「これくらい」思う油断に火が襲う

医療法人彌栄会 やよいメディカルクリニック
田村 晶子

佳作

火事出さない 1人1人の火の用心

和歌山ノーキョー食品工業株式会社 桃山工場
近藤 しずか

参加して みんなで協力 防災訓練

和歌山ノーキョー食品工業株式会社 桃山工場
栗山 公美

消えるまで 必ず確認 もう一度

和歌山ノーキョー食品工業株式会社 桃山工場
稲垣 節生

火の用心 確認一瞬 火事一生

パナソニックエネルギー株式会社 和歌山工場
西村 ひなた

守りたい命があるから火の用心

医療法人彌栄会 やよいメディカルクリニック
黒山 達也

第21回消防操法大会

10月23日紀の川市花野、紀の川市民体育館西側駐車場において、第21回消防操法大会が開催されました。

今回は天候にも恵まれ、23業所から42チーム、97名と大勢の参加がありました。

開会式では、多くの来賓の方々がご出席いただく中、前回優勝した3チームから優勝トロフィーが大会顧問の中芝消防組合管理者に返還され、レプリカの授与を受けました。



【トロフィー返還】

また、全チームを代表して、屋内消火栓操法1号消火栓の部に指揮者として出場する近畿大学生物理工学部の西本歩紗さんから選手宣誓があり、競技が開始されました。



【選手宣誓】



各種競技の様子



「操法大会HP」



👑 第2位



👑 第3位



★ 特別賞



👑 第1位

パナソニックエナジー株式会社
和歌山工場

消防操法大会

- 第1位 パナソニックエナジー(株) 和歌山工場
- 第2位 (株)大和生研岩出セレモ平安
- 第3位 岩出市役所
- 特別賞 和歌山ノークイール食品工業(株) 桃山工場

👑 屋内消火栓1号栓の部



👑 第2位



👑 第3位



★ 特別賞



👑 第1位

岩出市役所

消防操法大会

- 第1位 岩出市役所
- 第2位 公立那賀病院
- 第3位 社会福祉法人 皆楽園
- 特別賞 紀の川市役所

👑 屋内消火栓2号栓の部



👑 第2位



👑 第3位



★ 特別賞



👑 第1位

パナソニックエナジー株式会社
和歌山工場

消防操法大会

- 第1位 パナソニックエナジー(株) 和歌山工場
- 第2位 パナソニックエナジー(株) 和歌山工場
- 第3位 那賀振興局
- 特別賞 紀和化学工業(株) 貴志川工場

👑 消火器の部

普通救命講習会を開催

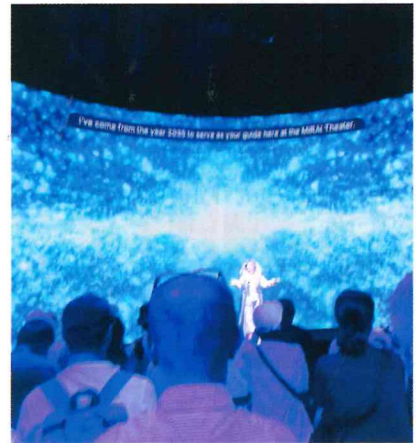
8月19日、20日の両日、那賀消防組合消防本部で実施された当協議会会員事業所を対象とした普通救命講習会では、20事業所から延べ84名の受講申し込みがありました。受講者は、防災センター職員 の指導のもと、熱心に取り組み、心肺蘇生やAEDの取扱いを3時間受講されました。



会員視察研修を実施

9月19日、令和7年度会員視察研修として、大阪・関西万博に向かい、12事業所総員20名が参加しました。研修当日は、まだまだ猛暑が残る時期ではありませんでしたが、参加者は予約パビリオンの「未来の都市」を体験後、各自で研修を

行いました。



救出救護訓練を実施

11月19日、岩出市中迫の那賀消防本部北側駐車場で、地震災害時の救出救護訓練を実施しました。訓練当日は晴天であるものの肌寒いコンディションでしたが、参加された皆様は寒さに負けず熱心に訓練に取り組まれました。



那賀消防組合消防出初式に参加

1月11日、令和8年那賀消防組合消防出初式が、紀の川市花野、紀の川市民体育館及び駐車場において開催され、那賀防火管理協議会会員20事業所82名が参加しました。

今回は、那賀消防組合業務開始50周年記念式典も併せて行われ、那賀防火管理協議会もこれまでの活動功績が称えられ、中芝管理者



から駒阪会長に感謝状が授与されました。これからも事業所の防火・防災活動に積極的に取り組んでいきたいと思っています。

那賀防火管理協議会役員名

- 会長 株式会社和歌山工場 課長 駒阪 康典
- 副会長 医療法人富田会 富田病院 事務長 楠山 隆也
- 副会長 株式会社メイワ 取締役 岡 徳治
- 監事 ホテルいとう 取締役支配人 北田 信幸
- 監事 紀和化学工業株式会社 貴志川工場 工場長 田中 雅宣
- 理事 パナソニックエナジー株式会社 和歌山工場 工場長 花岡 茂
- 理事 近畿大学生物理工学部 参与 大高 圭司
- 理事 紀の川市役所 総務部次長 楠部 昌洋
- 理事 デュプロ精工株式会社 製造部 小倉 賢巳
- 理事 医療法人共栄会 名手病院 事務長代理 湯川 泰寛
- 理事 バンドー化学株式会社 和歌山工場 工場長 小川 宜範
- 理事 和歌山ノークー食品工業株式会社 桃山工場 工場長 岡本 知樹
- 理事 医療法人殿田会 参与 米田 直史
- 理事 岩出市役所 総務課長 西浦 正員
- 理事 社会福祉法人皆楽園 総務課長 亀田 忠志

令和7年10月1日現在